

【発掘作業の現場】

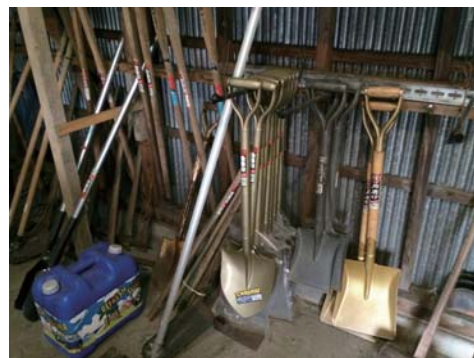
みなさんは「遺跡の発掘」と聞くと、どのようなことをイメージされるでしょうか。ちいさなハケを持って、地中から出てきた遺物の砂をていねいに取っている場面でしょうか。実際の発掘現場では、よくテレビなどみかけるあのハケの場面だけがすべてではありません。そこでは木を切りたおしたり建設用の機械で大きな穴を掘るなど、土木工事現場さながらの状態が続きます。そして遺物が出てきたときの最後の作業が、あのハケでまわりの砂や泥などを落としている場面です。

遺跡は現代から数百年、古い時代のものと何千年も前のものです。当時の様子はほとんどとどめておらず、地中深く埋まっていたり、木がたくさんおいしげる山になっていたり・・・。そのようなものを発掘していくには、かなり大がかりな作業になります。また発掘作業は真夏や真冬に行うことが多く、炎天や北風の下での作業がつづきます。しかも相手は暑さや寒さだけではありません。木を切ったりしているとスズメバチが飛んできたり、穴を掘っているとムカデやヘビが出てきたり・・・文化財センターの職員は遺跡を調査するため、いろいろなものに立ち向かわなくてはなりません。そして、遺跡の全体が姿をあらわしたら、今度は測量して正確な記録をとります。暑さにも負けず、寒さにも負けず、先人の残したものを次の時代に伝えることをめざし、わたしたちは今日も発掘にでかけます。

作業着姿でメジャーを持ち、ショベルや杭などの道具をかかえて山の中に入っていく人たちをどこかで見かけたら、もしかすると文化財センターのメンバーかもしれませんよ。(担当)



作業着に長靴姿
現場の定番スタイルです。



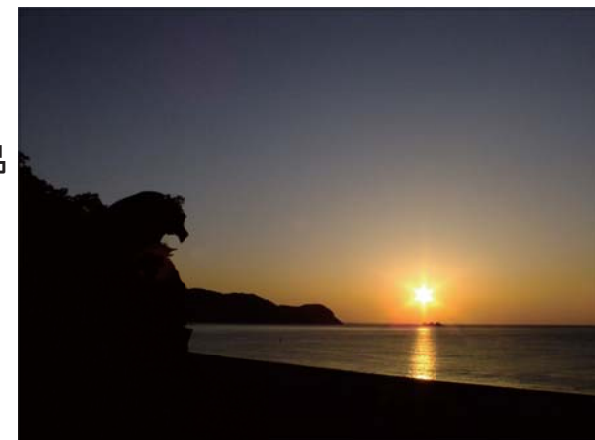
発掘で使う道具です。
スコップや草刈機などです。



【新しい年のはじまりに】

ゆうしゅうのだい
幽州台に登る歌
前にこじん
古人を見ず
後にらいしや
来者を見ず
ちゅうちゅう
天地の悠悠たるを念い
ひと そうぜん なみだくだ
ひとり愴然として涕下る

ちんすごう
陳子昂



<私の前に生まれた昔の人たちに会うことはできない。私の後に生まれるであろう人たちにも会うことはできない。幽州台に登ると自然や歴史の永遠であることがふかく心にきざまれ、そのなかで一瞬一瞬の今を生きる限られた存在(自分)のことを思うと、いつのまにか涙が流れるのである。>

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうかよろしく願いいたします。

新たな年の訪れは、わたしたちが自然や歴史の永遠に思いをいたすことができる数少ない機会ともいえます。

こぞ ことしつらぬ
去年今年貫く棒の如きもの 虚子

年頭にあたりあらためて考えれば、船形埴輪をはじめとする宝塚1号墳の出土品は1,600年の時空をこえて、出土した地に当時のすがたであり(存在)つづける永遠性を得た一つの奇蹟ともいえます。そして、ホンモノだけがもつ圧倒的な存在感が、いまだ解明しつくされていない「宝塚古墳の謎」と向きあうわたしたちを、スケールのおおきな歴史ロマンの世界へいざなってくれます。

今年も文化財センターでは、特別展、企画展をはじめさまざまな興味ある企画を予定していますのでどうかご期待下さい。

陳子昂 初唐(618~712)の詩人
(所長)

文化財センター はにわ館 & ギャラリー 1月の催し物予定

1月の休館日は、1日(水)~3日(金)、6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月)です。

開館時間は9時~17時です(入館は16時30分まで)。

【はにわ館】 入館料 100円 (18歳以下無料)

第1展示室 ■常設展「宝塚古墳の謎」

【ギャラリー】 入場無料

第1・2・3G ■松阪市幼小中造形展 1/11(土)~1/13(月) ※毎日16:00まで

第1G ■松阪工業高等学校繊維デザイン科 第20回卒業制作展 1/16(木)~1/22(水)

第2G ■森川久写真展「燈火(AKARI)」1/18(土)~1/19(日) ※毎日16:30まで 最終日は16:00まで

第2G ■勢風盆栽展 1/24(金)~1/26(日) ※最終日は15:30まで

第3G ■松阪美術協会 新春展 1/26(日)~2/2(日) ※最終日は16:00まで

古代生活体験ワークショップ

「アンギン編みでコースターを作ろう」 文化財センター第3ギャラリーにて

平成26年1月19日(日) 午前の部 午前10時~午前11時(受付は午前9時30分から)

午後の部 午後2時~午後3時(受付は午後1時30分から)

※事前申し込み不要 午前午後ともに先着10名程度

小学生以上(3年生以下は保護者同伴が必要) 大人も参加可

参加費 1名100円(材料費)



バーコード読み取り
(文化財センター情報)



【発行】松阪市文化財センター 【電話】0598-26-7330 【サイト】http://www.city.matsusaka.mie.jp/